

先端技術を活用した 地域課題への対応と 事業創生 ～AI、IoT、GPUの活用を 通して創造する未来～

人工知能（AI）やGPU・TPU、5G、量子コンピューターといった基盤技術から
自動運転、ロボット、ドローン、アバターなどの具体的な機器展開が目前に控える中で、
私たちはどのような社会を作ろうとしているのか。

エッジコンピューティング社会の本格的な到来を見据えて、
村上憲郎（ハイパーネットワーク社会研究所理事長 元グーグル日本代表）が問題提起する！
私たちはどんな社会を望んでいるのか？
そのために何ができるのか？
新技術がもたらす社会を作り上げるのは私たち自身です！

2019年

日時

12月18日(水) 13:30～17:40
19日(木) 9:00～12:00

会場

大分県 別府国際コンベンションセンター
(ビーコンプラザ)3階 国際会議室 他

参加
定員

セッション 200名 無料
ワークショップ 10名～40名程度 一部有償

主催：ハイパーネットワーク別府湾会議2019実行委員会

(大分県、西日本電信電話株式会社 大分支店、日本電気株式会社、富士通株式会社、(公財)ハイパーネットワーク社会研究所)

協賛：株式会社オーイーシー、FIG株式会社、株式会社デンケン

後援：総務省、経済産業省、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会

Program

■12月18日 水曜日

■オープニング 13:30~13:40

◆挨拶 大分県知事 広瀬 勝貞 氏

■セッション 13:40~17:40

1. 基調講演 「IoT、ビッグデータ、人工知能、が切り拓く、第4次産業革命」
公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所
理事長 村上 憲郎
2. おおいたAIテクノロジーセンター（仮称）の設立宣言
公益財団法人 ハイパーネットワーク社会研究所
所長 青木 栄二
3. 招待講演
セグウェイ株式会社
事業成長ディレクター ジャック ギレン 氏
4. 招待講演「ディープラーニングの社会実装を加速するGPUのエッジソリューション」
NVIDIA エンタープライズ事業部
事業部長 井崎 武士 氏
5. 「ディープラーニング活用人材育成によるAIビジネス革新」
一般社団法人 日本ディープラーニング協会
マーケティングディレクター 林 憲一 氏
6. 事例紹介 AI・エッジコンピューティング各事例の成功と課題について
 - ・「AI技術を持たない食品メーカーにおけるAI活用によるイノベーション」
日経「ディープラーニングビジネス活用アワード2019年」大賞受賞プロジェクト
キューピー株式会社
未来技術推進担当部長 次世代技術推進チームチームリーダー 荻野 武 氏
 - ・「地域の人々のニーズに合ったAI技術開発の重要性とその拡大について」
ステラプラス株式会社
代表取締役 大松 重尚 氏
 - ・「2020に向け、急速に進展しているエッジAIのメリットと可能性」
株式会社入鹿山未来創造研究所
代表取締役所長 入鹿山 剛堂 氏
7. 参加者ディスカッション
コーディネーター：多摩大学情報社会学研究所
教授・主任研究員 会津 泉 氏
8. 意見交換会（希望者のみ。参加費4,000円。）

■12月19日 木曜日 ■ワークショップ 9:00~12:00

- ワークショップ1 「Jetson Nanoで学ぶディープラーニング入門ハンズオン」 定員10名（材料費25,000円）
JetsonNanoを使ったハンズオンです。使用機材はお持ち帰りいただけます。
講師：NVIDIA テクニカルマーケティングマネージャー 橘 幸彦 氏
- ワークショップ2 「Raspberry Piでエッジコンピューティング（仮称）」 定員10名
内容調整中
講師：Japanese Raspberry Pi Users Group 主宰 太田 昌文 氏
- ワークショップ3 「エッジAI・アイデアソン」 定員40名程度
小グループに分かれて、地域、職場、家庭、教育、モビリティなどのテーマを選択し、第1日で獲得したGPU活用、エッジAIの応用で、課題解決を追求し、ビジネスモデルを提案するアイデアソンを実施します。
コーディネーター：多摩大学情報社会学研究所
教授・主任研究員 会津 泉 氏
レクチャー講師：ジャパニクス株式会社
データ活用コンサルタント 安部 純一 氏

詳細・申込みは下記ホームページより

WEB : <http://www.hyper.or.jp/activity/bbc/bbc2019>

別府湾会議2019

で

検索

お問い合わせ先

ハイパーネットワーク別府湾会議実行委員会 事務局

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 担当：河野、植木

TEL :097-537-8180 FAX :097-537-8820 メール:bbc@hyper.or.jp

※なお、収集した個人情報は責任を持って安全に管理します。ご不明な点、個人情報に関する開示・訂正・苦情がありましたら、上記お問い合わせ先までお願いします。

